

令和5年度 第2回名桜大学FD研修会
実施要項

1. 目的： 第3期中期目標・計画では本学が魅力ある大学として県内外の高校生から選ばれる大学になるために、高大接続事業の成果と課題の検証と課題の改善が求められている。リベラルアーツ機構では、学科と連携し、基礎学力の定着や初年次教育の見直し、学習支援センター（LLC、MSLC、MWC）の充実を目指し、さまざまな取り組みを行っている。本学の特色である高大接続プログラムや学習支援についての実績や今後の計画を共有し、今後生じる教育・学生支援に関する課題や対策について理解と議論を深め、今後の改善に資することを目的とする。
2. 開催日時： 令和5年8月25日（金） 13:00～14:30（受付開始12:30）
3. 開催方法： ①対面：学生会館SAKURAUM 3階 大講義室A
②当日オンライン：Microsoft Teams
4. 対象： 本学学部所属専任教員、非常勤講師、その他興味関心のある教職員
5. テーマ： 高大接続

以下、プログラム：司会 大谷健太郎

時 間	内 容
12:30～13:00 (30分)	受 付 【Microsoft Teams 接続：12:30～配信（接続開始）】
13:00～13:05	開会のあいさつ 学長 砂川昌範
13:05～13:20 (15分)	本学の入試改革を踏まえた高大接続の重要性 副学長・FD委員長 リメディアル教育と学習支援についての見直し 木村堅一
13:20～13:30 (10分)	【報告】 高大接続プログラムの令和4年度の実績と 令和5年度の計画 リベラルアーツ機構長 佐久本功達
13:30～14:00 (30分)	【話題提供】 新入生学力調査の結果を活用した自然科学特別 講義（統計学基礎） 数理学習副センター長 高安美智子
14:00～14:25 (25分)	【総合的な質疑応答】 FD委員である5学科長の中からコメントを頂く予定
14:25～14:30 (5分)	閉会のあいさつ 副学長・FD委員長 木村堅一
14:30	終了
報告書執筆者：	高瀬幸一（FD委員）